

目 次

第1章 経済の好循環と消費税率引上げの影響	2
第1節 景気局面の現状	2
1 概観	2
2 個人消費と住宅投資にみられた駆け込み需要とその反動	10
第2節 景気回復の中でみられる波及テンポの違い	16
1 中小企業にみられる原材料・エネルギーコスト上昇の価格への転嫁の遅れ	16
2 所得・消費の回復は大都市で先行	22
3 低所得層、子育て世帯にみられる消費の抑制傾向	25
第3節 デフレ脱却に向けた動き	28
1 物価動向の概観	28
2 デフレ脱却に向けた進捗	34
3 デフレ脱却に向けた動きの中でみられる企業や家計の前向きな動き	42
第2章 持続的成長に向けた労働の役割	50
第1節 労働力の確保に向けた課題	50
1 労働参加の動向	50
2 労働市場の需給動向	62
第2節 持続的な賃金上昇に向けた課題	72
1 マクロ的な労働需給・生産性と賃金	72
2 我が国の雇用・賃金体系とその変化	78
第3章 我が国産業の稼ぐ力と資本の役割	90
第1節 我が国産業が外で稼ぐ力の変化とその背景	90
1 経常収支の推移と各項目の変化	90
2 企業の海外進出と外で稼ぐ力	93
3 価格面からみた付加価値を稼ぐ力の変化	105
第2節 外で稼ぐ力の変化と国内資本の役割	118

むすび	127
コラム	
2-1 広義失業率	67
付図・付注	132
参考文献	160